

8035

## 丸窯加律製陶(株)

MARUGAMAKARITSU SEITOUSYO

事業所名	丸窯加律製陶(株)	FAX番号	0561-82-1143
代表者名	加藤 陽太郎	Eメール	marugamakaritsu@bird.ocn.ne.jp
所在地	〒489-0042 瀬戸市仲切町97	ホームページ	
連絡先	0561-82-4384	部会名	工業品部会

陶祖加藤 藤四郎景正の子孫として、鎌倉期より丸窯を使用した大型陶器の製造を生業とし、戦時中より(有)丸窯製陶所第二工場として理化学用磁器、電磁器(碍子)の製造をしていました、

昭和37年に分離独立し現在名に改称し、従来からの製品と合わせ衛生陶器、歯科医療機器用陶器、ファインセラミックス(アルミナ磁器)にも着手して来、現在に至っています。

現在は碍子部門、衛生陶器部門(含歯科医療時用陶器)、理化学製品部門の3部門で構成しています。

生産の主力は流し込み(鑄込み)技術を生かした碍子部門で、約70%を占めています。

衛生陶器部門は約20%で、数年前までは、歯科医療機器用スピットンも陶器製品が主流でしたが、最近では色相等からガラス製品も増えるようになり、当社もガラス製品に対抗するため、陶器で色物製品を展開するとともに、最近では手洗い等インテリア製品を開発しています。

また、理化学製品では当社が誇る固有技術で、大きいサイズとしては直径800mm、高さが1200mmの物まで作ることができます。

特にロートは薬品を均一に濾過するための製品で、高い精度が要求されます。この理化学用大型、高精度の製品を作れるのは、市内では数少ない1社であると思っています。

今後も陶磁器製造メーカーとして、碍子は高品質な製品を電力会社へ、理化学製品は固有技術を活用して、他社では出来ない製品を、衛生陶器の分野は薄くて強く、色相も含めた清潔感のある製品が要求されますので、時代の要求にあった製品作りをしていかなければと考えています。



手洗い鉢



手洗い鉢



ガーデニング用シンク



歯科用スピットン



ポットミル



ロート



乳鉢



化学用バルブ



碍子

日用品  
インテリア  
キッチン

陶磁器  
電器用  
工業用品  
理化学・  
タイル  
セラミックス

その他

日用品  
インテリア  
キッチン

陶磁器  
電器用  
工業用品  
理化学・  
タイル  
セラミックス

その他